

2008 年度

科目名 カウンセリング論	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 熊野 道子
授業テーマ カウンセリングの代表的な理論と心理・行動アセスメントについて理解する。		
授業の概要と目標 精神分析、行動主義、人間性主義、認知主義など心理臨床の代表的な理論と心理・行動アセスメントについて概説する。そして、生涯発達の観点から、乳児期から高齢期に至る各発達段階の心理特徴やその段階に多い臨床的問題を紹介する。		
評価方法 出席状況、必要に応じて出す課題への取り組み状況、および試験によって総合的に評価する。		
テキスト みるよむ生涯臨床心理学	著者 塚野州一（編著）	出版社 北大路書房
参考書 必要に応じて、授業の中で紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 臨床心理学とは 2. 心理臨床の諸理論①（精神分析的アプローチ） 3. 心理臨床の諸理論②（行動主義的アプローチ） 4. 心理臨床の諸理論③（人間性主義的アプローチ） 5. 心理臨床の諸理論④（認知主義的アプローチ） 6. 心理・行動アセスメント①（面接・質問調査・行動観察） 7. 心理・行動アセスメント②（心理検査法、事例研究法） 8. さまざまなカウンセリング①（遊び・表現活動を取り入れたもの） 9. さまざまなカウンセリング②（自己変革をめざすもの） 10. さまざまなカウンセリング③（グループや社会的対応によるもの） 11. 乳幼児期の臨床的問題 12. 児童期の臨床的問題 13. 青年期の臨床的問題 14. 成人期・高齢期の臨床的問題 15. 試験		